

三里塚岩の子供たち



加瀬勉編
連合報道社発行

「三里塚農民の闘争は、数多くの経験を全国の人民に送りつけてきたし、さらし送りつけてつづける。闘争は、農民たちの意識を変え、部落秩序を変え、家庭を変えている。これは、大きなことである。いま、闘争農民の子供たちの声を、みなさんにお届けするの、この偉大な経験から生れつづける新しい事がある、できるだけ多くの人々に共有してもらいたいからである。

「三里塚芝山連合反対同盟の子供たちは、二月十九、二十日の空港用地強制測量に際して、同盟休校のうえ印刷小冊にすわりこんだ。彼らは父母、祖父母と肩をならべる闘士である。

「この冊子の中心をなす『子供たちの文壇』は、千葉県土地収用委員会に提出された彼らの意見書である。一部の重複を削除し、いくつかわりかたな誤字を訂正した以外は、原文を尊重した。順者は、年令の幼い方から並べた。

「この冊子の編者である加瀬勉氏は、富里、八街いらいの空港反対闘争の現地オグであり、いまも、ひきつづき三里塚にあって闘争に参加している。

「、未尾にある『訴え』に対して、みなさんも、ぜひ協力していただきたい。また、法政政府（長期特久）を踏まえて、反対同盟は、全国にわたって『二千万人（ソバ）』をよびかけている。これにも真綿に対処していただきたいと思えます。

一九七〇年五月 連合報道社

まえがき	1
同盟休校に関する宣言	2
子供たちの文壇	4
作 文： 坐りこみ 石井伊知郎	22
ある農家で	23
「これ以上の勉強はねえ、	25
人間の魂を創造する	25
ための闘い…… 加瀬 勉	28
訴え	28

同盟休校に関する宣言

富里空港建設に対する富里、八街農民の広大な反対運動によって、政府が遂にその計画を断念したのは周知の事実であります。政府及び千葉県当局が、その政治的威信の失墜をおきながら意味においてのみ、三里塚空港建設を「開議決定」せられました。

以来、三年と八カ月は、地元農民の真の声を、政府及び「空港公団」側の一方的な世論工作によって封殺するのみか、三里塚芝山農民のギリギリの行動さえも、「法律」と警察暴力によって抑圧されてまいりました。しかしながら、いさゝきの偽議と謀略に抗して、地元農民一千数百世帯は、「空港用地」内外を問わず、頑強い反対運動を継続し、住民の社会生活と経済的基盤の持続、発展のため、空港絶対反対、をさげがけ続けています。

しかるに今般、「空港公団」は、みずから発表した「来年四月開港」を前に、地元農民の「空港反対」の決意と閉結力に敗退したため、ついに、「強制収用」という、最も重大な手段を取ることを決めたため、地元は最悪の事態をむかえようとしております。

この狂気かとも思われる横暴な強権の発動に対して、われわれ地元の農民はこころからの憤りを禁じ得ない、と同時に、この「挑戦」を真正面から受けて立つ所存です。

空港建設計画そのものが、全く附帯性にすぎ、更に、「空港反対」の意志を明らかにする農民に対しては、「強権」と暴力によって圧殺する。この「国策」という空港政策は、「公団」の「収用法」に基づく「立ち入り調査」を、二月十九、二十日両日に行なうという一方的な発表によって、その犯罪性と失政の姿を、あますところなく明らかにしてきました。

「空港用地」をま二つに割り、一方だけしか手を着けられず、関連事業さえも遅々と進まない状態は、われわれの以上の判断の正しさを証左するものでもあり、また、「政治空港」といわれるゆえんでもあります。

人間を、金財のみによって、国家的犯罪に協力させることは不可能です。

二月十九、二十日の強制立ち入り調査という、「公団」と機動隊の一体となったの狂暴に對しては、われわれ反対同盟は万難を排してたたかなくてはなりません。

一環として、「用地」と「業」とを守り育てるため、これ迄も、家族ぐるみで、たたかいたかみ闘争」に突入しております。そして、このたびの「強制測量」に対しては、「家族総ぐるみ」のたたかいたかみを文字通り実現し、孫の手をひき、子を背負って、死守すべき、農地、という戦場に、たたかいたかみの誓い、おもむく覚悟です。

二月十六日、連合空港反対同盟の重要な会議は、「公団」機動隊の、同盟員用地・物件への強行立ち入り調査に抗議し、家族ぐるみでたたかいたかむため、同盟休校も実施すること」を満場一致で決議しました。

三里塚、芝山の農民、住民にとっても、現在もつと良くたたかいたかむことにおいてこそ、真に、未来の子孫を育成するいしづえになるのだということを確信して、ここに、同盟休校」に突入することを宣言いたします。

「公団」及び関係当局の不正義と狂暴、人財と土地の破壊と、それに対する地元農民の怒りと闘魂を、充分理解されるよう訴え、共に、空港建設反対」にたかあがよう切望いたします。更に、政府、「公団」が、ただちに「空港建設」を白紙にもどすよう要請することをもって、三里塚芝山連合空港反対同盟の、同盟休校宣言」といたします。

なお、右宣言を関係各機関の責任者に通知します。同時に、今後起るいさゝきの混乱と流血の責任とその原因は、あけて空港建設を強権をもってすすめようとする政府ならびに関係諸機関、「空港公団」にある、ということをお知らせいたします。

一九七〇年二月十六日

三里塚芝山連合空港反対同盟

子供たちの文集

土地収用委員会へ提出した意見書

千葉県山武郡芝山町芝田八八四

おかわてつお(六才)

一 今度小学校に入りますが、空港が出来たら飛行機の音がうるさくて勉強できません。
二 空港ができたら、事故で飛行機が落ちることがあります。飛行機が落ちるとあふないので空港には反対です。
三 僕のうちば、皆で空港反対をしています。おとうさんやおかあさんは仕事やっている時でも空港反対に行きます。だから、いつも忙し忙し時もありません。だから、空港には絶対反対です。(息子の言葉を転記しました)。

山武郡芝山町芝田三三七

齊藤 庄一(七才)

二月十九日、わたしは学校を休んで、みんなといっしょに田舎小屋に遊びました。
空港絶対反対

山武郡芝山町芝田四二二

瓜生 恵(八才)

空港はつくらないで下さい。なぜかという、毎日学校に行っているわたしたちは、先生の話しもきこえないし、べんきょうもできなくなりました。ひょうきになる人もいます。おひやくしよさんの土地をとることはやめて下さい。せつかく作ったヤナイや米が、めちやめちやになるかもしれせんも死んだ人がいたら、さうたいたいは、いさつが悪いことをしたら、つかまえてローヤにいれます。その人たらいさつです。両方とも同じけいさつです。なまかもしれせん。だからつかまえることもしせん。それでわたしたちのおとうさんやおかあさんたちが、いっしよけんめい反対をしています。おとうさん、おかあさんたちだけではありせん、わたしたちも反対をしています。学生のおにいさんたちだつて、遠くから毎日朝早く、「空港よんさい」といっしよけんめい(そし(阻止)をさげんでがんばってつけています。だからせつたいに空港は作らないでください。

山武郡芝山町朝倉四一六
掛川 和子(十才)

今度県の収用委員会では空港を造るために、私達の土地を取り上げる時きました。私は空港を造ることは絶対に反対です。私は飛行機は大好きです。今でさえ低空飛行が来ると、勉強中先生の話を、友達と話していても中断してしまいます。また故障が起きるといってこへ落ちてくるかわかりません。もし、ばくやくをつんだ飛行機が、おちたらたまりません。
☆だから空港に反対する。

山武郡芝山町芝田五八四ノ一

小川 美智子(十才)

空港はつくらないで下さい。なぜかという、毎日学校に行っているわたしたちは、先生の話しもきこえないし、べんきょうもできなくなりました。ひょうきになる人もいます。おひやくしよさんの土地をとることはやめて下さい。せつかく作ったヤナイや米が、めちやめちやになるかもしれせんも死んだ人がいたら、さうたいたいは、いさつが悪いことをしたら、つかまえてローヤにいれます。その人たらいさつです。両方とも同じけいさつです。なまかもしれせん。だからつかまえることもしせん。それでわたしたちのおとうさんやおかあさんたちが、いっしよけんめい反対をしています。おとうさん、おかあさんたちだけではありせん、わたしたちも反対をしています。学生のおにいさんたちだつて、遠くから毎日朝早く、「空港よんさい」といっしよけんめい(そし(阻止)をさげんでがんばってつけています。だからせつたいに空港は作らないでください。

し家のとこに落ちたら家は焼けてしまいます。ほんとういうるさくてこわいと思います。
また私の土地は、私のおじいちゃんに昨年亡くなりましたが、遠く山梨よりこへ来て私達のために朝早くから夜おそくまで一生懸命働いて切り開いた大切な土地です。もし空港が出来ると、私達はここに住むことは出来ません。この土地を離れて他の土地へ行く事は絶対にいやです。長い間父さんやお母さんが苦勞しているのを見て、私はたまらなくなりました。学校へ行っても落ち着いて勉強が出来ません。
一日も早く空港を造る事はやめて下さい。

空港はつくらないで下さい。なぜかという、毎日学校に行っているわたしたちは、先生の話しもきこえないし、べんきょうもできなくなりました。ひょうきになる人もいます。おひやくしよさんの土地をとることはやめて下さい。せつかく作ったヤナイや米が、めちやめちやになるかもしれせんも死んだ人がいたら、さうたいたいは、いさつが悪いことをしたら、つかまえてローヤにいれます。その人たらいさつです。両方とも同じけいさつです。なまかもしれせん。だからつかまえることもしせん。それでわたしたちのおとうさんやおかあさんたちが、いっしよけんめい反対をしています。おとうさん、おかあさんたちだけではありせん、わたしたちも反対をしています。学生のおにいさんたちだつて、遠くから毎日朝早く、「空港よんさい」といっしよけんめい(そし(阻止)をさげんでがんばってつけています。だからせつたいに空港は作らないでください。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田五八四ノ一

松本 達也(十一才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田八八四

山室 勝俊(十才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田八八四

瀬利 和昭(十才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田九三三

藤崎 富美子(十才)

わたしは空港を造ることは絶対に反対です。空港が出来れば、毎日飛行機の大きな音がしてわたしたちは勉強が出来なくなりました。わたしの家はみんな空港に反対しています。いつも競争があつて、忙しい時でも競争がいかなければなりません。お父さんもお母さんも仕事をいつも途中でやめていきます。空港をつくる前かちとんになににないわいわいをつけているのですから、空港は絶対につくってはいけません。

山武郡芝山町芝田中谷津

浜野 賢一(十才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田四八ノ三

松本 達也(十一才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田七五八

松本 浩一(十一才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田四二二

萩原 明彦(十才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

山武郡芝山町芝田四二二

藤川 治(十一才)

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

空港が出来たら、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。
それは、空港が出来れば、飛行機の大きな音がため勉強が出来なくなるからです。
だから早くは空港が出来るとは大反対です。

関根 正(十一才)

○二月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

いられませんが、ですから公団の人たちはもっとよく考えおし...

二、空港ができるとまわりの人たちは住んでいられませんが、...

山武郡芝山町岩山

麻生 文(十才)

空港が出来れば、毎日飛行機の音がして、わたしたちは勉強が...

山武郡芝山町栗田(四十九才)

秋 葉 美智子(十才)

私は空港を作ることには反対です。だから空港を作るために、...

です。私たちの辺田部落で空港ができると、困ることはどのよ...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

関根 正(十一才)

○三月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

関根 正(十一才)

○三月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

関根 正(十一才)

○三月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

だめな物はみんな捨ててしまおう。わたしの家はもう農家が...

関根 正(十一才)

○三月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

だめな物はみんな捨ててしまおう。わたしの家はもう農家が...

関根 正(十一才)

○三月十九日、二十日、私は学校を休んで、みんなといっしょに...

○非公認の人、機動隊に近づいて、機動隊の人もおどろいて...

山武郡芝山町大里(三十五才)

文 達 正(二十一才)

一、空港ができると飛行機の音がうるさく、勉強ができなくなり...

飛行機の音がうるさくて、学校でも勉強がしにくくなります。

SSTやジェット機の発着のときの音はすごくうるさく、...

反対闘争のため、二月十九日、二十日には同級生が来ました。

山武郡芝山町栗田

上 田 豊 秋(十二才)

空港ができるとまわりの人は勉強できません。毎日飛行機の音...

だめな物はみんな捨ててしまおう。わたしの家はもう農家が...

うに、僕たち少年行脚隊、青年行脚隊、中年行脚隊、老人行脚隊それに全学連のみなさんと一しょに騒音からこの三里塚をまもりぬきたいと思えます。

山武郡芝山町妻田七四一
榎 絹子(十三才)

空港建設にわたしは絶対に反対です。
日本一の生産をほころぶ町を、そして丸堀、丸塚、古代からの歴史を持つわたしたちの町を、そして丸堀、丸塚、日本一の生産をほころぶ町を、どうしてとりあげるのでしょうか。

二月十九日、二十日にわたしたちは理科小館にいてすわりをみせました。わたしたちが「かえれ」とひびきだしていったのには平気な顔をして聞いています。その人たちは血も涙もない。どうかこのゆたかな町に、空港をつくらないでください。
(註)丸堀、丸塚は野菜の出荷組合)

成田市木の根三七五
小川 正和(十三才)
(一)三里塚空港は富里からやって来た。富里で反対された空港だから、自分達はやはり富里の人達のように反対します。

の日に騒音が出来ずに引きあげて行ったのです。

また僕の家は百姓なので飛行機に飛ばれると作物などがたたくたたくたり、家畜はやせたり、にわかとりなどはかんじんなたてもうめなります。

もし公団が空港建設をいつまでたってもやめないのなら、われわれは最後まで閉鎖して絶対に空港はつくらせません。

成田市天神降一八
関根 よう子(十三才)

一、測量及び近い通知の電報が届いていない家がある、全戸に届いたか否か、確かめてからやめたいと思えます。
二、空港が出来ると、うるさくて勉強が出来なくなりそうです。

山武郡芝山町妻田一四四二
萩原 久子(十三才)
一、今は作物はほうふに取れこんない土地はありません。もしもここに空港が出来たら、わたしたちはよその土地へ引っ越さなければなりません。でもよその土地へ引っ越すことができる土地があるかどうか。政府はわたしたちなんのはしりもしてくれませんか。だから空港は絶対に反対です。

(一) 空港が出来れば、うるさくて住めなくなりそうです。

(二) 勉強が出来なくなり、そしてまた学校で運動も勉強もできません。こんな空港は絶対に反対です。
(三) 仲よし友達に反対、賛成共々東西に分れました。この様なことも空港を決めた政府の責任です。少年の人達にも安らかに生活出来ませう願っています。
(四) 千葉県土地収用委員の皆さん、裁決してないでください。

山武郡芝山町妻田九〇〇
鈴木 章(十三才)

空港建設のために、ぼくらの土地をとりあげることです。僕はこのすみなれた土地に空港をつくられることは絶対に反対です。
空港が出来れば毎日騒音にやまされたい勉強などしてられせん。
もう今では輸送道路の工事などモダンアカリが走っています。すぐく大きいのでわきを行く時とはおもしろい。飛行機のものすごい騒音の下で人間が今までどおり暮らして行くことは出来ません。そしてだんだん人間の体影も消えていくのです。
二一九、二〇〇の戦いにおいて、公団の測量は「誤差はたった」などといっていますが、これは「うそ」です。公団の人達は二一九

一、ここに居ろうとしていて、空港は、戦争のための港と家の人からまいています。なぜ米くん基地が芝山に作られなければならないのですか。
もし夜にいてあのひこう機がまっさかまっさか落ちてきて、たたくたたく人が死んでしまうのです。お金をもらっても(死んだ)人はかえってきません。だから空港は絶対につくらせません。
一、わたしたち農民の意見もきかず、政府に意見もいえないでください。またすぐ捕まえて、これは人間の意見もきかず公団だけで決めるのは、人権にも大いに反すると思います。このようなたまたまやり方をするので、わたしはあくまでもこの空港はつくらせてはいけません。

山武郡芝山町妻田一九五
河内 恵美子(十三才)

わたしは三里塚空港を作ることに絶対反対です。空港が出来ると騒音でうるさくて勉強が出来なくなりそうです。今まで仲よかった友達と空港のために別れなければならない。わたしたち四年前も迷惑をかけてきた空港づくりはやめて下さい。もしあなたがわたしたちの立場に立ったらどうするかよく考えして下さい。収用委員の人はどうぞよく話し合ってください。

成田市天神降一五〇
堀 越一仁(十三才)
空港が出来たら夜騒音でねむれないから、空港はつくんな！
ガンナの往來のため学校へ行くのに、えんりよして道路があるかなければならないので、こまる。人にめいわくをかける空港はつくんな！
おれは(二月)十九、二十日に五時起きして、「測量阻止」のためにすわりこみをした。そして、みんな、おれたちのんせいで、たまたま畑の上の、写真をつとめていた。農民の畑、めっちゃくちゃにしようとした。おれは農民の手もろをかかえなくて、空港をつくらうとしていて、これに反対する。それこそなん、せつないにひびくように。はねだの米軍機をどかしてつかえ！
これからは、どんなことがあっても、おれはただたかうぞ！

成田市東降三五
林 八重子(十三才)
私は、空港をつくるのは、反対です。もう四年前も私たちが学校

をやめて下さい。

空港が出来れば毎日騒音にやまされたい勉強などしてられせん。
もう今では輸送道路の工事などモダンアカリが走っています。すぐく大きいのでわきを行く時とはおもしろい。飛行機のものすごい騒音の下で人間が今までどおり暮らして行くことは出来ません。そしてだんだん人間の体影も消えていくのです。
二一九、二〇〇の戦いにおいて、公団の測量は「誤差はたった」などといっていますが、これは「うそ」です。公団の人達は二一九

山武郡芝山町妻田二四六〇
笹川 由美子(十三才)
空港が出来れば毎日飛行機の騒音で勉強が出来なくなり、ノイローゼになってしまいます。
子どもは外へ出るのことがわり、自然と家の中ばかりで、体が弱くなり、老人などは精神的疲労などで鼻血をだしたり、女の子は子どもらが生まれるのをうです。
私たちは空港の周辺になるので、飛行機の騒音でやまされる。学校では勉強をうらなとりつけられる。でも私たちの家庭ではひ用がないのでできません。だからいっつもうるさく勉強が出来なくなりそうです。

成田市東降三九
関根 雪子(十三才)
今まで静かであった私達所は、もうガンナアカリやブルドーザーでうるさくなり、学校へ行くときも音がします。飛行機の音は地下鉄の音よりも大きいと思います。
空港が出来ると、友達に反対して、時、「空港なんか作らなかつた方がいいのだから」といっています。
収用委員の人はどうぞよく話し合ってください。

山武郡芝山町妻田二四六〇
石井 光子(十三才)
二月十九日、二十日、私は学校を休んでみんなと一しょに閉鎖小屋にすわりこみした。機動隊や公団の人が私たちをおかししたが、まいてまでがんばりました。まえに機動隊が私たちを

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

学校のせいとや父母、いろいろな人に、めいわくをかけているので、空港をつくるのはやめて下さい。

空港が出来れば毎日飛行機の騒音で勉強が出来なくなり、ノイローゼになってしまいます。
子どもは外へ出るのことがわり、自然と家の中ばかりで、体が弱くなり、老人などは精神的疲労などで鼻血をだしたり、女の子は子どもらが生まれるのをうです。
私たちは空港の周辺になるので、飛行機の騒音でやまされる。学校では勉強をうらなとりつけられる。でも私たちの家庭ではひ用がないのでできません。だからいっつもうるさく勉強が出来なくなりそうです。

成田市東降三九
関根 雪子(十三才)
今まで静かであった私達所は、もうガンナアカリやブルドーザーでうるさくなり、学校へ行くときも音がします。飛行機の音は地下鉄の音よりも大きいと思います。
空港が出来ると、友達に反対して、時、「空港なんか作らなかつた方がいいのだから」といっています。
収用委員の人はどうぞよく話し合ってください。

山武郡芝山町妻田二四六〇
石井 光子(十三才)
二月十九日、二十日、私は学校を休んでみんなと一しょに閉鎖小屋にすわりこみした。機動隊や公団の人が私たちをおかししたが、まいてまでがんばりました。まえに機動隊が私たちを

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

山武郡芝山町妻田二四六〇
吉 樺 幸子(十四才)
三里塚空港絶対反対
学生にとって防音装置をとりつけても教室内のごとで勉強に差を生じる。
血と汗で力が集まった土地を軍事空港などに使用することは反対です。

三里塚空港は表面は「新東京国際空港」でも内面は軍事空港に使用するのである。

公団二月十九日二十日朝報は終つたテレビ、ラジオ、新聞に報道していたが、まったくためです。強い反対同盟の反対をきくくとしています。公団のきたないやり方だと思つてます。

わたしたちは空港絶対反対です。もう四年間以上も私たちにいわくを付けてきた空港作りはやめて下さい。私はこのことを強く申し述べます。

成田市木の根二五

高橋 福子(十四才)

昭和四一年、政府は富里から成田市三里塚地区中心に空港設置案を打ち出してきた。その時、成田市民の協力を得たが反対同盟、いっそう部落の人たちは力強く手を伝へてくれた。あれから二年たつた時空港事業認定、その時にはもう部落民の三分の二の人たちは家をこした。どの部落でもそうだった。そして、沢山の友だちが転居していき、もう不安な空気を感じた。昭和四五年に公団側で強制立ち入り測量がおこなわれた。それで木の根部落の中学生は学校授業をうけた。学

校帰りなどかけ声をかけながら歩いてきた武山の学生に逢つたりしました。その時は余りにもかけ声が大きかったのか、ビクビクしながら帰って行くのをよく覚えてます。

早くこのような問題がなくなるよう努力してほしいものです。私たちの問題が毎日心配しています。みんな多岐の農民の人々が空港問題におわれています。四年間だけ沢山の人が自分の土地を失なれたらかわかっています。そしてどれだけ沢山の友だちを失なれたら空港問題をやめるのですか？それをよく考え空港問題を話し合つてほしいのです。

よいまのようですが、ほんとうに人々の平和のためだとして絶対的に二度とこのような問題をはしくないと私は思うのです。どうか早くこのような問題を解決し、人々のために日心配のないよう働きかけてほしいのです。

成田市木の根二五

高橋 智子(十四才)

空港に關してはあまり長く知りませんが、わが村が、空港づくりについて感想を述べさせていただきます。

空港および関連事業は広い地域にわたり肥沃な農地をとりあげ、又は大げまに農地の半せと自由を取り除いてしまつたといえるだろう。私は、この空港のため多岐の友誼を失ない、そして

なりまします。吾々日本人のしむべきこととを考ふるのだから。昨日まで仲よく笑顔を話した部落の人たちが、この問題が起きてからは何となく気がすく、あざむきもなくなく、幼ない私たちの心にも、この先どうなるのどうという不安の気持ちで一杯です。

自民党が、わりやりに飛行場をつくれれば、また何年か先には戦争がはじまり、第一番にねられるのは私たちの住む飛行場になります。静かだった農村地帯がたちまち爆弾や火の地獄になるのです。終戦後の平和な二十年が同じ差しの世の中になら

ず。私たちの学校はどうなることでしょうか。仲のよい友達と西、東に別れたさびしい気持ちが胸にばいになります。

もうこんな思は二度とたくさんです。なんとかしてみんなの力でこの空港問題を阻止しましょう。

山武郡芝山町新塚二〇一

石井 左子(十四才)

公団の人たちは二月十九日と二十日二回測量終つたといつていますが、それは形式だけで実際は行ないたいと思つてます。測量調査を終つたら、ちゃんと調べてから進め

土地調作成立会には、誰も怒つていないし、立入測量は武装した機動隊やガードマンを大量に動員し、暴力的かつ威圧的であるので無効だと思つてます。

公団の人たちはかわりの土地をよそと云つていようですが、私の所はかわりの土地をよそと云つていよう所です。それには別の所にうつつとみんな別れ、学校をかわるのはいやです。

ここに作ろうとしている空港は、軍事基地の性格を有するものであるといふことを、他の人からききました。もし戦争がおこつたら今の日本の平和はこわります。こんな空港をつくることに私は絶対反対です。

成田市天神三三〇三

小川 正徳(十四才)

二月十九日二十日に空港公団は機動隊の仕立て、また反対している所有地を、機動隊を導き入して部に強行に測量した事は、不法だと思つてます。

機動隊も学校を閉鎖して、物井野結小屋を武力阻止で守りとおした。測量の出来なかつた場所は航空写真で書類を作る、といういんちきは許せん。

つて、どうしてうまくやつていけるでしょうか。農民や皆の反対も受け入れず、強制的に空港をつくることは正しいことでしょうか。皆の意見を聞き、自分の立場に立つて気持よく考えてほしいです。私はこのような強制的に空港に賛成できません。

私達のように苦しむ立場の人のことも考えて下さい。空港はつくらないで下さい。

山武郡芝山町新塚

麻生 さち子(十四才)

空港ができると私達は勉強が頭にはいらず、騒音と公害をもたす三里塚空港は絶対反対です。

山武郡芝山町新塚二〇一

長谷川 和子(十五才)

空港ができると、まわりの人はみんな住んでいられませんが、汚れた水や油が私たちの畑や田んぼの中へ流れ作物はみんな枯れてしまいます。私たちが家はもう農業ができなくなってしまうので、空港を作るとは絶対反対です。

僕たちの父さんや母さんが土地を絶対に売らないというのに、どうしてこんな事をして取り上げなければならぬのでしょうか。私達の幸福のために収用委員会のおじさん達も同じ人間でしょうから、委員会を聞かないで下さい。

空港絶対反対でいいから事があつても家族揃つて勝利の日まで闘います。

山武郡芝山町新塚

鈴木 綾子(十四才)

私の住んでいる所は、その昔でなすまされるのに、危険な地域にも入らず、土地も売れないような所です。

私達は勉強をしなければならぬいちばん大切なことです。それが空港問題がとげん私達の平和な部落を壊すおそれ、忙がしくても仕事をやめ、ドラムカンがなるやうにうかつて行かなくてはいけない父や母をみると、私は何もできないで自分分をくやみ、そして空港をうらみま

私は解つて二月十九、二十日の闘争に加わりました。そして私はいっしょうけんめい反対をしました。私も親もいっしょうけんめいでした。この気持はあなたたちにはわからないでしょう。農田の死にものぐるいの反対には生活がかかっています。

この土地を離れ、学校を棄つて、友人とわかれ他の土地へ行くことは絶対反対です。

山武郡芝山町大里七八

斎藤 博子(十五才)

私は空港を作るとは絶対に反対です。私の家は道路のそばにあります。いままでは都合がよかった。でも今はもうダンパーが通るたびに家が揺れます。その上、飛行機が飛ぶようになつたら、うるさくて勉強ができません。

公団の人は、かわりの土地をよそと云つていようですが、わたしの所はかわりの土地もよそと云い所です。それには別の所に移つて学校をかえることはいやです。

飛行機の音は私たちの精神にも悪い影響を与え、聞きました。学校に行つても私はあきらめられないし、勉強もできないうつす。この所を離れるのはいやです。空港づくりはやめて下さい。

林 謙 (十五才)

私はこの土地に十五年間住んできました。私は人生の半分も行かない今、この土地を離れるのはたいへんいやです。この土地は地形的にもめくまれて自然災害も少なく、土もたいへんよいと思えます。それに父母はこの地に住んでから数十年という長い年月がたつていまして、戦争で何もかもやられ、この土地にきたのです。山を切り開き畑にして、その畑が空港のつめたコンクリートになるのはたいへんいやです。空港を設置するとは反対ではないが、場所がなんじんなので、開けていない山の中にもつくれば良いと思います。

成田市東峰八七 染 谷 憲三郎 (十五才)

空港建設は何年か何年までおえ、何年からは飛べるようになるというふうな、期間を好きなようにかえているのではないのでしょうか。予定どおりでなければ又何年か延ばす。これは何ですが、ほんとにも空港開通と委員会のすることはいかげなことろがあるのではないのでしょうか。

三里塚周辺が空港になれば乗客の足ともつかわれたいと思えますが、それ以上に軍事基地になる可能性もあるのではないのでしょうか。日本で最良だしいろいろなものはたまたまのりかえりになり、政府のやり方は今の機嫌は大嫌いなのです。外人が日本というのには「きれいな国だ」などという人もいますが、外見だけで中身の政治などはものすごく悪く思えるので、僕はこう思う。

成田市東峰〇九 石 井 伸二 (二十五才)

私たちが生活を脅かし破壊する空港建設反対。友達との間に溝をつくった空港建設反対。軍事空港のための税金のむだ使いは絶対反対。

山武郡芝山町芝田 鈴木 政 (十五才)

私にはなぜかとも農民が反対しているのに、空港をつくるためにたくさんのお金を動員してまで農民汗水たらしてがやした土地を奪うようなまねをするのかわりません。

成田市東峰七五 山武郡芝山町芝田 鈴木 謙太郎 (十五才)

山武郡芝山町芝田 一三五 藤崎 広 (十五才)

空港絶対反対

山武郡芝山町芝田九二〇

山武郡芝山町芝田九二〇 鈴木 謙太郎 (十五才)

空港が出来れば毎日騒音に悩まされます。もし公団がいつまでも空港建設をやめないなら、最後まで固執して絶対に空港はつ

坐りこみ

石 井 伊知郎 (十才)

「伊知郎、起きろ」と、言われて目がさめた。ドラムかんが鳴ったのです。大急ぎでしたくを始まりました。そして、公団へ行きました。徹夜ちゃんはまだ来ていません。徹夜ちゃんが出来ました。はちまきを自まんして行きました。行くところ、手袋を片方落としてしまいました。木の根が腐って火を起してしまいました。閉鎖小屋に入りました。あとから明彦ちゃんや、勝彦ちゃんも来ました。学生も来ました。公団が来る、「閉鎖小屋」とか、「公団小屋」とか、「機動隊小屋」と言いました。成田闘争支援の会の人が、「よし」と言いました。公団が来る、問題を話し合い、できる人もいますができない人もいました。世界一高い山を知らない人もいました。「こんなもの知らないのかなあ」と思った。公団がいなくなるとおにぎりを買って、おにぎりと塩干しが、ばらばらになって入っていた。「しよん入って入った方がいいのね」と思った。それから一雄君が、「妻に公団がいるらしいよ。いかな」と言ったので、行ってみよう、という気持ちになり行ってみると、公団が、「土地収用法三十七条により……」と、言っていました。本を見ながらよんでいたのみんが、「あんな

ある農家で
これ以上の勉強はねえ

電崎 主 計さん (四三)

と もさん (四〇) 要

騒音地域である辺田部系の人。学十九、二十日の強を制限阻止闘争のとき、子供二人を同級校させ、大ノ根の青年行動隊閉鎖小屋へ連れて行った。そして、「あれがお父さんやお母さんを見ていてるイヌというものだ。よくみておけ」と説明してあげた。

——同級校させた、やたら学校がどうなるか考えてみよう。そういう話が出なかった。主 出なかつた。と 同級校させたから、子供に悪い影響を及ぼすとか、学校生活に不安を与えよとか、だれも考え余地がない。同級校させて家族ぐるみの闘争にすることは、当然の義務のように思ってた。子供にだって、空港ができて、ここにいられたら、友達とわかれて暮らさなければならぬ。それはいやだ。春 いれなくなってしまうよ。どこにも行けないわけだ。

なにか読んでいたのにもまだ暗記できないのかと言っていたので、同じことを言っていました。

「お伊知郎、あれが夫だよ。おれ達をバックパクと食べてしまおう。おちんちんや、かあちゃんもつてよんでいよう。」と、「バックパク」とはいいたと聞いた。「公団小屋、機動隊小屋」とくりかえした。私報が、「土地収用法三十七条により……」と始めることに、「帰れ、帰れ」というのが高まる、言うのをやめると、ほくちややめました。公団が来る、外へ出て遊んだり、学生に問題を話し合っていました。帰るまでの間に、車が三三三車に変わって車という情ほうを聞いたが、来ませんでした。無事、家に帰ってよかつたと思った。

と いられなければ、どうにかするよりあんまりない。破天が狂い生きたころに生活ははじめていられぬ。

春 生きたか死ぬかたまたまの運命。世間では、義務教育の子供を休ませるのはいけません。子供は年々もいなくて、もの判断もわからない、というのが……主 だから結構、われわれの闘争を理解してくれなうということだよ。

と 空気に反対しているのに、空港ができたから子供は学校へ行かなくて勉強もできないし……それで生活面だってよい。までの安定した生活ができれば、正しい教育だってできない。生活のできない義務教育なんていっていい。生活が土台になる。春 闘争しなけりやわからぬええよ。みな自分の身にばかりかかってくるよ、こんど初めてわかつた。主 政治的な頭もない、ほんとうの百姓なんだから、畑に何をしようか、何をしようかと高く売れるとか、そういうことしか考えてない。世間並みの生活をしてほしい、ただそれだけしか考えていないな。それが、同級校まで行きました。闘争というのは、すくく人間を奪えるという……主 長い闘争の中で、政府とか公団がうそをついて、用地外の人をだましていた。だんだんそれが暴露されてきた。春 できないといえれば機動隊を連れてくる。空港、公団のた

め、機動隊かどうか知らないよ。国家権力のための機動隊だな。

と、テレビの中で「七人の刑事」があったな。あれを見たころは、刑事が悪い者の味方であれを羨しみに見ていたんだ。けれども実際は……

春 十九日に熊田らは「イスがいる」と子供に教えた。ゴロエさんだったかな。「最近のイスはワンと吠えないで三七条、三七条と吠えろ」と(注)公園が階式調査に適用した三七条用法三七条のこと。あいうこの強さ。ちよとあそびながらは驚いた。

と 闘争の標的だ。ウラがよくなる。公団が飛行場をこつくるのがいいか、悪いかというところ、はっきり決着つけてくれるような場所はないかな。社会党におる共産党にしろな改変はないし、陳情したって、ただ聞いただけだ。自分らが正しいことを信じてやって、それが認められなかった場合は、何を信じていいかわからない。それなら、裁判なんというものはどんなにだべよ。政府、自民党がやることは何でもするから通るようになる。国でもなんでも認めえよ。裁判もあつた。自分らの都合のいい法律をこしらえるのだよ。こんどの土地収用法だつて、自分の都合のいいように、三五条で通るだけ

がよくなるって聞いたら。主 ああ闘争を振返ってみると、むしろおれらが逮捕される場面も、子供に見えた。荷物とらえておくるからな、下着のよろしき包みをこしらえておいて、もし逮捕されたら、これを持ってきてくれるように。春 人間としては、こういう飛行場の問題という重大な政治問題にかかわったこと、非常に有意義なことのように思える。まあ、さういふことは、成田でな。大更進にできた。国会のやつたことをいよいよ感じ取らうからな。ここでたたかっているだけでも、学校なんかでは教わらないはらうと、その裏を見せられたような気がする。

れば三七条を適用して、航空写真でやる。—— 学校では高校生がそういうことをやっちゃいけないかというの？

春 地元が反対するのはわかるというのだ、先生だつて。反対する気持は十分わかる、それだけわかってもらうては言うことないと思う。と、こんど休んで、もし学力が低下することがあれば、日曜でも、そこらの集会所でみんな集まってやればいい。強制収用のある七月になればさういふことになるよ。

春 もはや七月になったら、そういふこと抜きでよな。学園だのこのやうな言っている場合じゃないよ。でも、こころん小・中学校は闘争に行ってもなんの処罰もしないし、やばい先生方も、たかうのは当然だということの底では認めているわけだ。—— 同盟休校に入る前から闘争について何かお互いに話しましたか。

と、おっぱいを飲んでいて子供だつて、ドラムカンが鳴れば母親が子供を置いて行かなくなるなというのを知っている。うちのものの子が連うら「かあちゃん早く行け、カンガンが鳴っているよ」と言う。かあちゃんあつたを逆うら子供だつて「さういふ子はカンガンだ」と言えはびたつてやむ。子供を四年も五年もやっていたら、赤ん坊だつて、いま幼稚園にあ

主 この子供(中学一年生の娘を指す)だつて、何のたために空港反対をやっているかという話は知っている。春 「国がほんとうに力を入れて、こまごまとやる気出したんだから、おまへらは条件かなにかつけて、いい条件を押し込んだらよかべい」と言つた先生でな。その先生はものわかる先生でな、さういふ先生でそれなのよ。このへんのこと、ぜんぜん理解していない。さういふやうなものがいい。まあ、世の中はだいたいみなさういふやうなものかな。主 だから統制されるのは自分だけ、いまだよりにしているのは、現地にきて、一緒にたたかう同志の仲間だけ。

加 瀬 勉

人間の魂を創造するための闘い

昨年十一月佐藤・ニクソン共同声明は、沖縄百万国民の犠牲のうしろ、七〇年代はより一層アメリカ帝国主義の核戦略のものと軍事、経済的適用範囲をアジア地域に、特に東南アジアの防衛と経済協力をアメリカから肩代りし、日米共同責任体制を

強化したものです。アメリカのニクソン大統領の年頭教書は、このことを裏付けるかの如く、日本を高く評価しています。これに呼応し、佐藤内閣の四年度予算案は、自衛隊の本格的軍備予算と日本独自資本

の海外進出に広がるため外経済協力を大幅に増強しています。国会において、佐藤内閣は「教育を国民の心の問題として重視す」と所信を表明し、教育を通じて人間の良心まで国家権力が支配する決意を述べています。最近体制からうちだされてきている一連の「教育改革」はその基本的考え方をうけてうらだされていきます。

制度面での中教審の「高等教育の改革に関する基本構想」や「学校教育振興の基本的施策」の検討、内容における小・中・高校の教育課程の大改訂、教科書の全面書き替えや「即行される人権像」の押しつけ、さらに教育現場における教員の複数設置、管理主事の増員や自主教研の否認、官制教師への出席等の管理体制の強化等ははその具体的あらわれです。これらに国家権力の教育的な内容にわたる支配政策であり、教育に名をかり資本に奉仕する人づくり、戦争に賛成しそれをにらう人づくり政策であります。

今、日本のすみずみで、この権力の反動的な教育に反対し民主教育を確立する闘争が広がっています。東大闘争や日大闘争はその代表的なものであり、その民主教育確立の闘争には、大学生はもちろん高校生、中学生も参加するという大衆運動として広がっています。

三里塚 芝山において国家権力は、国策空港を建設するため、農民の土地を奪い、生活を破壊し、人権をじゅうりんとし、教育環

境を破壊しようとしていますが、それに対する闘争が四年有つづけられ、児童、生徒も少年行動隊を組織し国家権力にたたらかっています。

さらに同盟休校を発展させ、三里塚芝山反対同盟の内部では農民小・中学校の創設が協議のなかで論議されていきます。三里塚、芝山の農民は教育に対する不当な支配に反対し、親たちの教育権に対する劣勢主張がなされようとしています。

私はもう一度つぎの言葉をかみしめてみる必要があると思います。私「日本軍隊の長所はその武器にありはかりでなく、さうにその将兵の訓練、その組織性過去に敵愾したことがないためにうまれた自信、天皇や神にたすける迷信、傲慢不遜、中国人にたいする蔑視などがある。これらの特徴は、日本軍隊の多岐の武器、教育と日本の民族的習慣によってつくられたものである。」(毛沢東「持久戦について」)

天皇信仰は、その神秘的な権威力の強さは、ヒトラーがらやましがらたはどであり、そしてこの統制の完備さを備つて、恐れのあるものは、警察と軍隊で容赦なく弾圧する一方、教育の力で「自発的」な支持を醸成す養をなっています。

私はベトナムの少女の言葉を本で知って強く胸を打たれ、つまでも忘れることができません。彼女はまだあけない眼で見ているが、右頬が大きくえぐられており、右腕はつけ根から切断され

行動をおこなっているアメリカ帝国主義は、戦北と戦南を歴史のなかでより一層明確にしています。今、三里塚・芝山の農民は、佐藤内閣がアメリカと行動をともにし、アジアの侵略のための三里塚軍事空港を建設しようとするでいることを見抜いています。三里塚軍事空港建設を許さなければ、日本人民の頭上にも戦争の悲劇が訪れるでしょうし、ベトナムのロケットと人民の上には、三里塚から飛び立つ飛行機が爆弾を投下することは明らかです。

佐藤内閣、與、空港公団、機動隊が三里塚・芝山の農民に与えた残忍な行為がつかずには、その本質において、ベトナムで侵略戦争をつづけているアメリカ帝国主義者とのつながりもありません。

三里塚、芝山の農民は、空港が建設され、騒音に悩まされ、防音校舎に生徒・児童が入れられ、学習が阻害されるからと、とでだけ、空港反対闘争や、児童・生徒の同盟休校をおこなっているではありません。

それは国家権力による土地の収奪、人間の生活の破壊、人権のじゅうりんと、教育環境の破壊などに対する闘争であり、人間の価値と魂の救済を守る闘争でもあります。

その方向は、徹ちく者への解放と歴史を創造する事業の道徳にかつていきます。

三里塚、芝山の子供たちの、この清純な声の響きに心をたたくけ、人間としての進歩の魂をおくって下さい。(昭和四五年四月)

結核作戦やソニエ事件のような非人道的事件をおとし、地獄的

訴
え

一、三里塚・芝山の少年行動隊に激励の手紙をおくって下さい。

一、三里塚・芝山の反対同盟は、各闘争本部、団結小屋、三里塚警、集会所、公民館等に少年行動隊図書館を設立することになりました。

全国の同志のみならず、少年行動隊のために、古本で結構です、良書を一冊づつおくって下さい。

昭和四五年四月

三里塚芝山連合空港反対同盟

(宛先) 千葉県山武郡芝山町菱田
石井英祐 気付

三里塚皆の子供たち

一九七〇年五月

加瀬勉 編

連合報道社 発行

東京都千代田区神田小川町三十一

電話 (二九四) 六二二〇

振替口座 東京一〇七六〇

一部 一〇〇円